

説明書

(インフォームドコンセントシート)

患者氏名: 牧 政治 様

説明医師署名 河本祐子

説明日時 20年 5月28日 水曜日

同席者署名 _____

18時55分 ~ 時 分

医師の説明内容

① 肝不全 → 最重上 → 回復はほとんどみられない
T-Bil 6.8 (黄疸), CK 662 (50~230) PT 13.9% (80~120)
GOT 3000 (10~40) LDH 2037 (106~211)
PT 3506 (5~40) アンモニア 89 (0~75) γ-GT 880
19 (0~60) AT-III

② 脱水
BUN 30 (8~20) → 悪性腫瘍などによる
Cr 1.9 (0.6~1.2) 細胞の崩壊が考えられる。
UA 24.4 (3.0~7.2) CT上は 骨体尾部の腫大を認めるが
明らかな腫瘍は認められず (放射線科医師の
読影による)

③ DIC (汎発性血管内凝固症候群) → 脳出血、腹腔内
血小板 4.1万 (13.0~36.9) 出血などおこる可能性
があります。
④ 炎症反応が強い。出血を止す止血薬を投与

CRP 15.85 (0.6以下)
~~白血球数~~ 白血球数 11100 (3500~9800)
① ② に対し 血漿交換, CHDF (持続透析) } 2行い、
③ に対し 血小板輸血 } 死亡する可能性が
④ に対し 抗生剤 } 高いです。

上記の説明を了承致しました。

ご署名 牧 政治

河本美代子

河本厚成

(続柄) (世)

(妹)

(義弟)

説明書

(インフォームドコンセントシート)

患者氏名: 牧 政治 様

説明医師署名 瀬崎

説明日時 20 年 5 月 09 日 木 曜日
時 分 ~ 時 分

同席者署名 _____

医師の説明内容

① 頻拍発作

発作性上室頻拍

入院が必要。この病は「断定的な言い方ではないが」
もともと持っている病気がある。
14月前から調子が悪いと言っている

急性または亜急性の重症の肝障害 + 腎不全

発熱が出て
具合が悪くなる

この場合は
おそらく肋からない

劇症肝炎

→ 肝不全

この場合は
発熱が元々あることがある

ウイルス、肝炎ウイルス、
薬病気

なぜおきかかれば内科のDr.に相談しよう

急変する。

いろいろな治療とやるかもしれない

上記の説明を了承致しました。

ご署名 牧 ヒロ

(続柄)

(母)

()

()

108-01552

マキ マサル

S 29 05 05 M

輸血・血漿分画製剤使用同意書

5

5 27

新山手病院長殿

私は、輸血療法に関して、医師 濱野 由 より以下の説明を受けました。

適切な治療のために、輸血療法（赤血球、血小板、血漿などの輸血）を行う必要性、または可能性があること。

輸血療法を受けることの利点について

輸血療法を受けることの危険性（感染症、免疫反応等の副作用など）について

輸血に代わる治療法について

輸血療法を受けなかった場合の危険性とその結果について

輸血後、感染症の副作用の有無を調べるために、必要に応じて各種肝炎ウイルス、HIVなどの検査を行うことがあります。

予定輸血用血液および予定輸血量

濃厚赤血球 単位、 凍結血漿 45 単位、 血小板 単位、

アルブミン製剤 免疫グロブリン製剤 凝固因子製剤

フィブリンのり（ティシール、ペリプラスト）

その他（白蛋白製剤）

生命を脅かす緊急事態におきましては、輸血療法の必要性が、その危険性を上回る場合、主治医の判断によって輸血療法の選択をさせていただきます。

私は、以上の説明を十分理解し、輸血療法を受けることに同意致します。

平成 20 年 5 月 28 日

患者氏名 牧 政治 (印)

家族等氏名 河本 美代子 (印)

(患者との続柄：妹)

※患者の署名がある場合には家族等の署名は不要

説明医師 濱野 由 (印)

説明書

(インフォームドコンセントシート)

患者氏名: 牧 政治 様

説明医師署名 河本 祐子

説明日時 20年6月4日 水曜日

同席者署名 _____

15時10分 ~ 15時20分

医師の説明内容

血漿交換 3回 (5月28, 29, 30日) } 行ったと=3
CHDF 5月28日 ~ 6月3日

① 肝不全 かなり改善してLT → まだしばらく経過観察が必要で可。

T-Bil 4.4

CK 63

PT

85.7%

ALT 96

LDH 309

フィブリノーゲン

208.2

GPT 333

アモニア 34

AT-III

と回復している

ACTP 237

② 腎障害 脱水 → ほぼ正常と考えられる。

BUN 18

Cr 1.0

UA 2.5

尿酸は急激な上昇をみないので一時的な細胞崩壊によるもので悪性疾患によるものではない可能性が高い。

③ DIC

血小板 9.3万 (増加)

しかし、他の検査結果からまだかなり高い数値が続いているので、治療を続けた。

④ 炎症反応も改善

CRP 0.92

白血球数 8600

⑤ 横紋筋融解症 → 熱中症、脱水などが原因と見られる。血漿交換、CHDFで改善している。

ミオグロビン 270 (60以下)

本人からの病歴ははっきりしないが、熱中症 → ⑤ と多臓器不全 (①②③④) をおこした

上記の説明を了承致しました。可能性が有ります。

ご署名 牧 ヒロ

河本 美子

河本 康成

(続柄) (母)

(妹)

(義弟)

